

やいた 社会福祉協議会

第79号 平成25年 12月1日

～そだてよう みんなの力で 愛の輪を～

だよ



編集・発行
矢板市臨町二丁目4番19号
社会福祉法人
矢板市社会福祉協議会
TEL 0287-44-3000
43-8700
(あすてらすやいた)
印刷 尚ジャストカップス



- 福祉まつり.....2～4
- 高原基金・善意銀行・ボランティア募集.....5
- ご利用ください.....6～7
- 福祉のつとめ・他.....8

されました

参加団体をご紹介します。

1. 参加内容
2. 参加目的
3. 活動内容
4. 今後の活動

社会福祉法人 たかはら学園



1. 作品販売、作業紹介、綿あめ
2. 地域の方やボランティアの皆さんとの交流を深めるとともに、障がい児・者への理解を高める。
また、ご利用者自身が公共の場で、外出時の基本的なマナーやルールを身につけて欲しいため。
3. 法人設立44年目を迎え、敷地内には、障害児入所施設たかはら学園・障害者支援施設たかはら学園・障害者支援施設たかはら育成園、生活介護事業所デイセンターたかはらが、大所帯で毎日賑やかに生活しております。
敷地外事業所は、ケアホーム・就労継続支援B型事業所・相談支援センター・児童発達支援事業所があり、未就学児から成人(高齢者)まで、内外で一体的な支援が出来る体制を整え、連携を大切に事業展開しております。
4. 毎年5月に「地域交流たかはらまつり」、10月に「地域交流たかはら秋のスポーツフェスタ」を開催。
たかはらまつりでは、毎回ゲストを招いてのステージや模擬店・バザーを催し、スポーツフェスタでは一般来場者の参加できる種目も増やし参加賞などもご用意しております。
今後もこういった行事等を通じてたくさんの方々との交流を深めたいと思っております。

矢板市 ボランティア連絡会



1. パネルで団体PR
2. 市民の多くの人にボランティア連絡会の存在の周知
3. 矢板市には、ボランティアグループ53団体が思い思いに行っている活動を通し住みよい街づくりの一環として、お手伝いさせて頂いております。誰でも出来ることを、出来る時に参加してみたいかがでしょうか。連絡をお待ちしております。
4. ○災害救援ボランティア活動マニュアル策定
○災害ボランティア研修会の開催
先進地視察等

シャープ(株) 労働組合栃木支部



1. パルーンアートとスライムづくり
2. シャープ労組には全国13の支部があり「一支部一活動」のもとにそれぞれの地域にあった特色ある社会活動を推進しています。栃木支部は「福祉関係の催しへのボランティア参加」をテーマに社会貢献活動として参加しています。
3. 社会貢献活動の他にもSGC(シャープグリーンクラブ)活動という環境保全活動を推進しています。栃木支部では、「シャープの森inやいた」として塩田ダム近くにて植林活動や事業所周辺の草刈り、ゴミ拾い等も行っています。
4. 今とくんでいる活動にとどまらず、今後も積極的にこれらの活動を推進し、ボランティアの輪を広げていきたいと思っております。

県立那須特別支援学校 PTA矢板・塩谷支部



1. 生徒作品と学習風景の写真展示、市内在住児童による学校紹介、パンフ配布
2. 障がいを持つ子ども達が、元気に過ごしている様子を見てほしい為。
3. 学校紹介(パネル、パンフレット配布)、児童・生徒の作品展示、児童・生徒の授業風景。
4. 例年同様の活動

矢板市民生委員 児童委員協議会

1. ポケットティッシュとウェットティッシュの配布
2. 周知活動

老人給食ボランティア



1. おでん販売
2. 独居、高齢者世帯にお弁当を作って配送しながら安否確認を実施していることを多くの人に知っていただくため。
3. 毎週火、木曜日に調理ボランティア約80名、配送ボランティア約50名と「食材提供者」や「みんな輪になろう会」その他、皆様方のご協力により活動している。
4. 円滑に活動するため調理、配送ボランティアを随時募集しています。

ボーイスカウト 矢板1団



1. 焼そば、豚汁、袋詰め菓子の販売
2. 広く地域の方にスカウト活動を知ってもらい、併せて市民の日に貢献出来る喜び等、スカウトに体験して頂く。
3. キャンプやハイキングなどの体験を通して社会に役立つ人間を育てます。

公益社団法人 矢板市シルバー人材センター



1. シルバーの仕事のPRと地域への還元
2. 毎年、「福祉まつり」において、シルバーを利用して市民の皆様へ感謝を込め、シルバーの名にちなんで「銀のカレー」を1皿200円で販売しています。
今年は、400食を完売することができました。ありがとうございました。必要経費を除いた収益金は、すべて社会福祉協議会(高原基金)に寄付をさせていただきました。
3. シルバー人材センターは、60歳以上の高齢者の皆様の豊かな経験と知識を活かす場です。
シルバーにはさまざまな仕事があります。会員も随時募集しています。
4. いただいた仕事一つひとつを丁寧に、そして真剣に取り組み、顧客満足度を一層引き上げていきます。また、市民の皆さんが何を求め、何を期待しているのかを把握し、業務に反映させていきます。一方、公益法人としての役割の一つである地域貢献にも積極的に取り組んでまいります。



更生保護女性会



手話講習会



児童館



クックマンとのふれあい

11/3 福祉まつりが開催

ガールスカウト 栃木県連盟第22団



1. テントの中でクラフトゲーム
2. 高原学園の皆様と毎年交流を続け、ささやかな手作りのプレゼントを10数年にわたって用意しお互いが笑顔でお逢い出来る喜びが理念(一人ひとりを大切に生きる力を育みます)にそった活動となること。
3. 「少女と若い女性の可能性を最大に伸ばす」ことを目指して活動する世界145ヶ国や地域で1,000万人をよようする世界最大の社会教育団体です。少女たちが自然の中で五感を使って、楽しく遊び自信をもって個性と好奇心を伸ばせるような活動プログラムを提供し、少女一人ひとりを見つめて、ていねいに支えます。
4. 少女と若い女性が自分で考え自分だけではなく、他人の幸せを願って行動できる人となるよう、年代に応じた教育プログラムを計画し2回の集会を行っている。

障がいをもつ子の親の会 もくばの会



1. 日用品バザー、環境改善啓発
2. 人とかかわり合いの苦手な人達が多くの方との交流とふれ合う事によって、関わり合うことの喜びを学び、又知ること。
3. 障がいを持っていても、少しでも助け頂ければ皆さんと共に生きられます。教えられる事も多くあります。もくばは、元気で前向きな子と親の会です。
4. Xマス会は、会員以外の方も楽しみに参加されます。ボランティアの方も年々増えて交流を楽しんで下さっています。

シャープ手話クラブ



1. 大画面TVを使用し手話クイズ等を行う
2. 市民の皆様には手話に親しみを持っていただき、体験してもらいたい。
3. 毎週金曜日に文章や歌を手話で表現して学習しています。依頼があれば指導やレクリエーションetcの開催も可能です。
4. 試験にもトライしているので、その技術レベルアップもしていきます。

矢板市シニアクラブ 連合会



1. パネル展示、パンフレット配布
2. 市民の皆さんとシニアクラブの会員(団体)がふれ合いの出来る機会であり、シニアクラブ連合会(各地区の単位クラブ)の活動内容を知って頂くため。
3. 60歳前後からの市民が集うシニアクラブの会員は、
1. 健康と生きがいづくり
2. 地域を豊かにする社会活動
3. 明るい長寿社会づくり
に動んでいます。
一緒に活動してみませんか。

矢板市改善会



1. 物々交換会
2. 矢板市民の福祉の一助になればと、毎回、物々交換会を開催させて頂いています。
3. 私たちは、毎年物々交換会の開催を主に活動しています。東日本大震災の際には、給水ボランティアを行ったり、募金活動を行い、あしなが育英会に寄付をしたりしました。随時メンバー募集しています。
4. 今後も、毎年物々交換会を続けていきます。

ワークスタかはら



1. リサイクル石けん販売、自主製品販売(ストラップ、ティッシュケース)
2. 地域交流活動を通して自立と社会参加の促進を図るとともに、「ワークスタかはら」の取り組みについて理解を得る。
3. 本事業所は、就労継続支援B型事業として、生産活動を通して、社会参加と自立の促進を図ることを目的としています。利用者さん個々の特性や能力を生かし、ひとりひとりが楽しく意欲を持って作業に取り組めるよう配慮しながら、主にタオルたたみやハンガー組み立て、ひだまりの里の清掃作業等を行っています。また、自主製品として、みんなで工夫して、石けん、ストラップ、ポケットティッシュケース、ブックカバー、シュシュなどを製作し、道の駅「やいた」に出しています。
4. 本年度より新規で始めた清掃事業の拡充と普及啓発に力を入れていきたいと考えています。

日本赤十字社 栃木県支部矢板市地区



1. 非常食炊き出し配布、募金と福引き、パネル展示
2. 日赤の啓発活動
3. 火事や災害の際に救護物資運搬や見舞金の支給等を行っています。

矢板市 母子寡婦福祉連合会



1. バザー
2. 家庭に溜まっている不用品の効用
3. 老人ホームの部屋の清掃、買物に出られない人の買物のお手伝い、城の湯の周辺の草むしり
4. 短時間の子どもの遊び相手

矢板市 身体障害者福祉会

1. バザー
2. 矢板市身体障害者福祉会のPR、会員同士の交流。
3. 毎年スポーツ大会やふれあい交流会などを通じて障がい者同士の交流を深めています。
4. グラウンドゴルフや児童とのふれあい交流会などを予定しています。



たかはらさくら青年会議所



やしお苑



やしお苑



クックマンとのふれあい

福祉まつりに参加して...

矢板中学校 3年 金子 優香

ボランティアに参加して、思ったことがありました。

小さい子から高い者までのめんどうをていねいにみてあげて、たいへんそうだなあって思いました。

でも、差別をしないで、笑顔でやっていて、スゴイと思いました。

また、そういう機会があったらやりたいです。ありがとうございました。



矢板中学校 3年 吉成 楓

ボランティア参加してみて思ったことは、一人一人のことをよく見ていて、すごいと思いました。薬を飲ませるのも大変で、ちゃんと飲んだか確認をしている所や、食事を食べやすいように一口サイズに切っている所が、あたりまえと思っている人もいますが、私はすごいと思いました。

色々教えて下さり

ありがとうございました。

矢板中学校 3年 飯田 莉奈

最初は、私なんかで大丈夫だろうが、泣かれたり怒らせたりしないだろうかと不安でいっぱいでしたが、手をつないでいろいろな所に行ったりお昼を食べたりと、とても楽しくて充実した時間をおくれました。

とても貴重な体験ができて、為になったし、楽しかったです。



片岡中学校 3年 芳賀 花音

私は車いすの人の担当をしました。

何回か車いすをおしたことはありましたが、男性をおしたことはありませんでした。

会場にはたくさんの方で道があり、とてもたいへんでしたが、たがはら学園の先生に手伝ってもらって、なんとか会場を一周することができました。

機会があったら、また、たがはら学園のボランティアなどをしていければいいと思います。

ご協力ありがとうございました

平成25年6月1日～
10月31日

地域福祉振興基金 “高原基金”

敬称略

- 5,000円 山和会
- 60,000円 日本労働組合総連合会栃木県連合会那須地域協議会
- 3,892円 大谷津 昇
- 14円 矢板市保育会
- 11,082円 いろは
- 10,000円 ASA矢板齋藤新聞店(6/28分)
- 5,000円 ちゅーりっぷ保育園
- 5,000円 ASA矢板齋藤新聞店(7/29分)
- 5,000円 ASA矢板齋藤新聞店(8/29分)
- 10,000円 歌いましょう会
- 5,000円 ASA矢板齋藤新聞店(9/26分)
- 18,200円 矢板中学校PTA保健厚生部
- 10,000円 矢板市街商組合 二宮浩司(市民体育祭の際)
- 50,000円 匿名
- 5,000円 ASA矢板齋藤新聞店(10/21分)

合計 203,188円

善意銀行

敬称略

- 高齢者福祉事業
老人給食へ食材提供 小川 トミ(成田)
石川 スイ(沢)
山本 元之(豊田)
江面 清(豊田)
鈴木 久子(川崎反町)
浜 美津子(木橋)
小川 定雄(塩田)
他匿名多数
- タオル 200本 日本労働組合総連合会
栃木県連合会那須地域協議会
- 車椅子 1台 五家 英子
- レインコート 高根沢町社会福祉協議会
(竜巻災害の際)
- 雑巾 135枚 高根沢町寺渡戸公民館女性部
(竜巻災害の際)
- 手編みのニット帽子 野中 照子
130個

年末年始の業務のお知らせ

12月28日～1月5日

	12月				1月					
	28	29	30	31	1	2	3	4	5	時 間
	(出)	(出)	(出)	(出)	(休)	(休)	(休)	(出)	(出)	
社会福祉協議会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	8:30～17:15
泉げんきセンター	○	×	×	×	×	×	×	○	×	9:00～16:00
各児童館	○	×	×	×	×	×	×	○	○	9:00～16:00
各学童保育館	○	×	×	×	×	×	×	○	×	7:30～19:00

不要入れ歯回収

9,151円 9/13分

不要となった入れ歯を回収し、その使用金属を再利用・換金することにより、資源のリサイクル推進や、その利益を有効に利用することを目的としています。

ボックス設置場所

- 福祉高齢課 健康増進課(保健福祉センター1F)
- 生活環境課(本庁舎1階)
- 社会福祉協議会内(さすな館)
- 矢板・泉・片岡の各公民館 泉はつらつ館

～募集しています～

音訳ボランティア(簡単なパソコン操作ができる方)

☆活動内容 目の不自由な方へ、市の広報・社協だより・議会だより等をDAISY(パソコンに吹き込みCDに編集)で郵送します。

☆活動場所 矢板児童館又は自宅で

☆活動時間 隔月1回(年6回)日時、日程はグループで協議

※DAISY(デージー)をご希望の方は社会福祉協議会までご連絡ください。

調理ボランティア

☆独り暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯にお弁当をお届けするための、調理ボランティアです。(活動は、ご希望の時からとなります)
月1回程度(9:00～12:30)

配送ボランティア

☆ボランティアが作ったお弁当をお届けするためのボランティアです。
月1回程度(11:00～12:00)

男性ボランティア
歓迎、大募集



問い合わせ
矢板市社会福祉協議会
☎44-3000

ください

リフト付ワゴン車 観光、レジャー、通院などにご利用ください(最長2日)

どんな人が使えるの?

市内に住んでいる
体の不自由な方や
高齢者の方で
車椅子やストレッチ
ャーのまま車で移動
したい方



費用は?

無料です。ガソリン代
だけがかかります。
(返納時にガソリンを満
タンにする)

運転は?

原則として、利用者の家
族が運転してください。

どんな車?

車椅子2台、キャスター付ベ
ッド(ストレッチャー)1台が
備えてあります。体の不自由
な方は車椅子のまま乗車でき
ますので大変便利です。



車椅子

無料です

車椅子

一時的に車椅子が必要な方にお貸しし
ています。
在庫があればすぐに使えますのでお申
し込みください。



申し込みは?

利用する3日前(土・日を除
く)までに社会福祉協議会に
お申し込みください。
電話予約もできます。

ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業

社会福祉協議会では、80歳以上のひ
とり暮らしの方の
安否確認を主な目
的として、ヤクル
トの無料配付を
行っております。



こんな人が利用できます。

- ・80歳以上でひとり暮らしの方(同一建物・同一敷地内または、近隣に近親者が居住している場合は対象外)
- ・デイサービスを週2回以上利用していない方
- ・ホームヘルパーを週2回以上利用していない方
- ・高齢者給食サービスを週2回以上利用していない方

きずな館はボランティア活動を目
的としたグループが無料で利用できます。

開館時間 午前9時～午後5時
(最長午後9時まで)

利用申込み 事前に電話で申請してください。

■2階に大・中・小会議室・ふれあいコー
ナー、給湯室、印刷室があります。

困りごと・悩みごと はこちらまで!

◆心配ごと相談

日 時: 毎週火曜日(第2火曜日、祝日を除く)
9時～13時

場 所: きずな館内 2F会議室

申し込み先 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

ご利用



矢板市ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンターとは、子育ての支援をしてほしい人(依頼会員)と、手助けしたい人(提供会員)がそれぞれ会員となり、お互いに助け合いながら、地域で子育ての支援をしていこうとするものです。

センターでは、随時会員を募集しておりますので、お電話でご連絡のうえ、身分を証明できるものと印鑑をお持ちになりセンターへお申し込みください。

問い合わせ 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

矢板市地域包括支援センター

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢のみなさんを介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から、総合的に支えるために設けられました。

問題に応じて、適切なサービスや機関、制度の利用につなげます。

高齢者・障がい者のための成年後見無料相談会

こんなことで困っていませんか？

- ・ひとり暮らしの今後が不安だ。
- ・必要もないリフォームの契約をされた。
- ・知的障がいを持つ子どもの将来が心配だ。
- ・父母の年金が勝手に使われているみたいだ。
- ・認知症の父の不動産を売却して入院費に充てたい。

なんでも
ご相談ください



法律の専門家[司法書士]が、あなたの相談をお受けします。

公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポートとちぎ支部の協力による、ご本人、ご親族、障がい者の支援に携わっている方の相談会を行います。

相談料は無料、誰でも相談できます。

相談開催日時や会場などはお問い合わせください。

問い合わせ：矢板市地域包括支援センター ☎43-4611

権利擁護センター あすてらすやいた

高齢の方や障がいのある方の権利と財産を守り、地域で安心して自立した生活を送れるようにお手伝いするのが、権利擁護センター「あすてらすやいた」です。

◎次のようなことでお困りの方はお気軽にご相談ください。

- 日常的な金銭の管理に不安がある。
- 福祉サービスの利用手続き等の手伝いをしてほしい。
- 通帳や印鑑等の保管に不安がある。
- 一人暮らしの生活に不安がある。など

◎必要に応じて次のような3つのサービスを利用することができます。

◆金銭管理サービス

本人に代わって預貯金の出し入れ、公共料金や家賃の支払い等を行います。

◆生活支援サービス

様々なサービスについての情報提供や専門家の紹介、サービス申し込み手続きの代行や、同行安否確認等を行います。

◆書類等の預かりサービス

預金通帳、権利書、保険証書、実印等を安全に保管します。

問い合わせ ☎43-8700

ご利用までの流れ

1 相談の受付
(窓口または電話で)



3 契約



2 相談の打合せ
(担当者がうかがって一緒に契約書と支援計画を作成します)



4 サービスの開始
(直接、生活支援員がサービスを開始します)



車いすありがとうございます



車いすを贈り続けて500台を達成した五家英子さん（栃木市）から社協に9月30日に車いすを1台いただきました。貸し出ししておりますので、皆さんご利用ください。

（下野新聞）

第8回矢板市福祉のつどい

開催期日：平成25年12月18日（水）

場所：矢板市文化会館小ホール

日程：13時00分開場 13時30分開会

開催テーマ

今回の福祉のつどいのテーマを「地域支え合い」と題して、地域で住みやすい環境づくりを考えます。

講演会では、「住民主体の助け合い起こし」を普及、展開されている木原孝久氏（住民流福祉総合研究所所長）を講師に迎え、地域住民同士の支え合いを見直し、本来の持ちつ持たれつの精神を取り戻すための方法について講演をしていただきます。

主催：矢板市社会福祉協議会 後援：矢板市

老人給食だより
（敬老の日特別食）

敬老の日の特別食のメニューは、赤飯・鮎の塩焼き・お煮しめ・卵焼き・漬物・お吸い物でした。このお弁当といっしょに市内在住の野中照子さんから頂いた手編みの帽子（130枚）をプレゼントしました。今年の冬は暖かく過ごせそうですね。

おいしいお弁当に
帽子までありがとう



“第25回矢板市シルバー祭”開催

11月26日（火）27日（水）に矢板市文化会館大ホールにて、シニアクラブ連合会による作品展および演芸発表会が開催されました。会員相互の親睦と生きがいづくりを目的とし、会員の1年間の成果が披露されました。

なお、投票により選出された1クラブと15点の作品が、来年1月に宇都宮市文化会館で開催される県老連作品展・サークル発表会に出展する予定です。



（昨年の様子）

社協からのお知らせ

マップ作成中

高齢者等の外出支援マップ作成の取り組みをはじめていきます。協力してくださる商店や各施設を募集しています。

ホームページリニューアル

社協のホームページを新しく作り直しています。今までよりもっと利用しやすくなります。

今年も福祉まつりに参加して、楽しんでいただきましたか。今回の福祉まつりの記事は参加した団体を取りあげてみました。市役所の駐車場に20を超えるグループがいろいろなお店を出しました。今年行けなかった人も来年こそ、ぜひお出かけください。



あとがき